

いわき地方におけるGAPの普及拡大に向けた取組

いわき農林事務所農業振興普及部

1 背景・ねらい

- 平成29年に「ふくしま。GAPチャレンジ宣言」



目指せGAP日本一！

いわき地方では・・・

認証GAPに対する意識が低く
理解が進んでいない

H29宣言時点 認証数 4件

目標

- GAPを組織的に推進する体制を整備
- 関係機関・団体が連携した推進活動

- 認証GAP件数**40件**確保
- 理解促進・需要創出

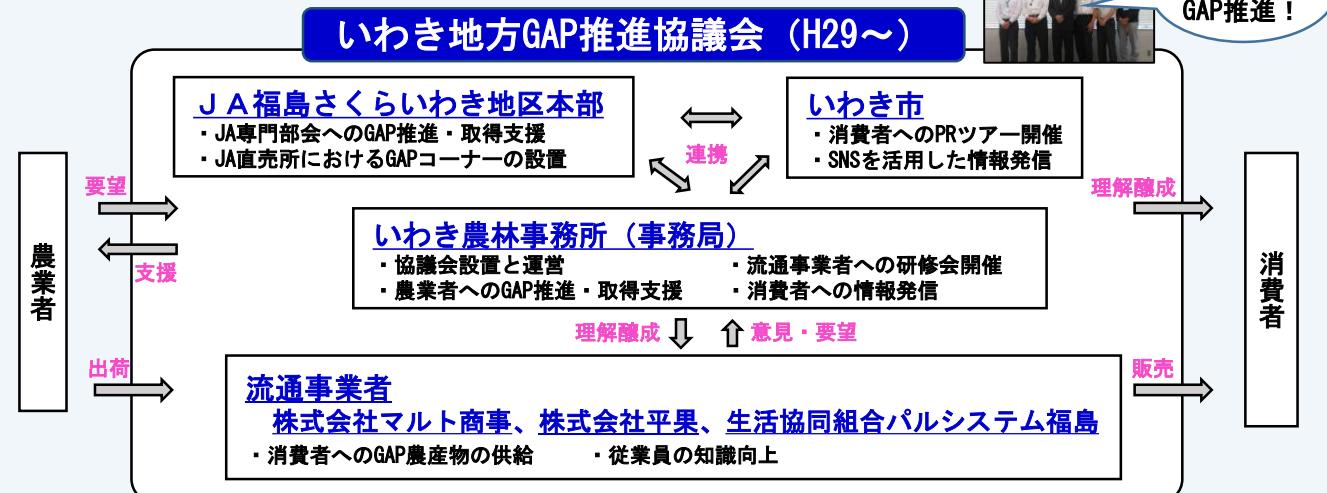
→GAP産地の育成！

活動方針

2 活動内容

(1) 認証GAP取得推進体制の確立 (H29~)

- 関係機関に働きかけ、市、JA、市場、販売事業者、農林事務所を構員とした「いわきGAP推進協議会」を設立 (H29~)
- 年3回開催し、関係機関の情報共有、活動方針や内容を決定



(2) 認証GAP取得に向けた支援活動 (H29~)

- 法人等大規模経営体、若手農業者等を個別訪問し、補助事業活用と併せ推進
- 取得に意欲がある生産者を「重点推進対象者」としてリスト化し、専任担当者を張り付け
- 導入準備から認証取得まで、進行管理表を活用した、個別支援
- 各専門および関係機関と連携し、GAP関係法令研修や補助事業説明会を開催
- 認定農業者面談時やJA指導会時等に推進チラシを活用し、働きかけを実施



重点支援対象者に対する帳票類作成支援 (H29~)



消防署等と連携したGAP関係法令研修会 (5回)



第三者認証GAP取得等促進事業相談会 (6回)



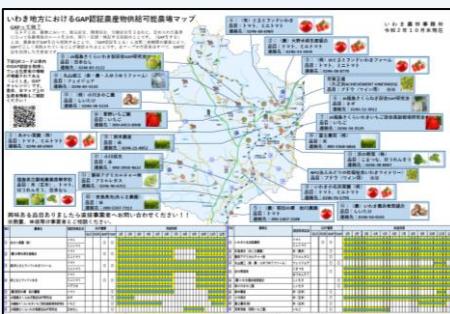
いわき版GAP推進チラシ (H29~)

(3) 流通促進及び購買意欲向上に向けた活動 (H29~)

市と連携した消費者への
GAP農場見学ツアー(3回)



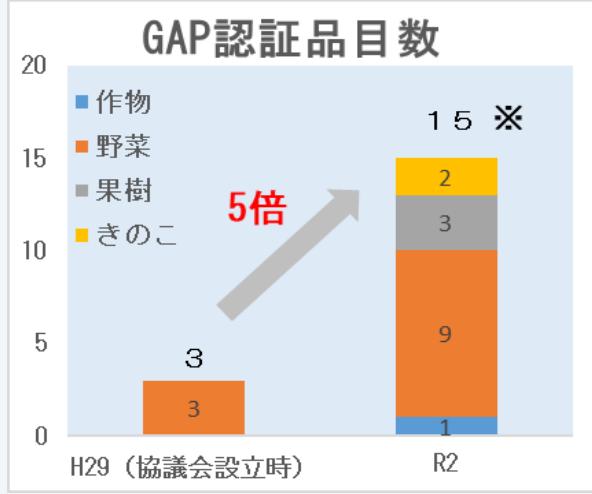
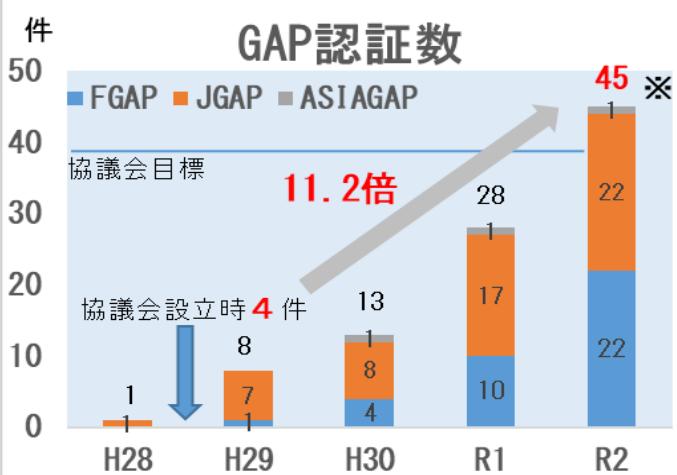
GAP農産物供給可能マップを作成し
販売業者等へ配布(約500部)



- おいしいふくしまいただきますキャンペーン時のPR活動(15回)
- SNS等を活用した情報発信、いわき農林ニュースへのGAP記事掲載(毎月1回)

3 活動成果

(1) 認証取得件数及び品目数の増加



- 認証取得した法人等では、**従業員の意識が向上したとの声**
- 次年度以降についても、現在数名が、**GAPの取組**を進めており、**増加する見込み**

(2) GAP農産物販売面のメリット増加

- 市場にGAPの取組が評価され、**非GAP農産物との差別化**が図られた



GAPねぎ (AL束)
+100円/箱(5kg)



GAPいちご (大)
+10円/PK (300g)



JA直売所にGAP
コーナーを新設
(H29~)

(3) 販売業者及び消費者の理解向上

- 販売担当者のGAPに対する**理解が深まった**
- GAPツアーや販促活動などを通じ、**消費者延べ4,205人**に対し啓発



販売担当者

より注意を払ってGAP
品を取り扱いたい！

4 今後の活動・方向性

- 認証GAP件数増加による**販売ロットの確保**
- 認証GAP取得者への維持・更新支援による**GAPの定着**
- 販路拡大や販売業者とのマッチング支援による**農業所得の向上**
- さらなる販売業者及び消費者の理解促進による**需要創出**



魅力あるGAP
产地へ育成！